



橋口 えりな

2025
冬号

市政・市議会活動報告

横浜の視察に行って参りました

横浜視察、
大変有意義な
機会でした…！



【横浜では全部で3か所の視察に伺いました】

①横浜市...がん検診無料化取組み、メタバスでの小児がん患者の交流、がん早期発見に向けた取組み等...政策が大変充実しておりました。

②NPO法人あいおぶらす...神奈川県と連携しながらがん検診率向上など精力的な活動をされており、お手本になる部分を学ばせて頂きました。

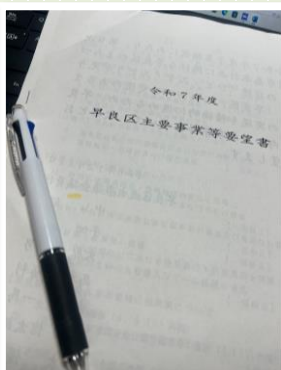
③横浜こどもホス피스...病気の子供とご家族への支援に取組まれており、こちらも大変勉強させて頂けました。



副理事長
麻倉未稀さん

理事
富田京子さん

選出市議会議員より早良区へ主要事業要望



【早良区選出市議会議員より】

皆様から日頃頂くご相談を元に私たちが出来る事、やれることを考え抜き12/11に早良区へ要望書を提出させて頂きました。

私は特に下記3点のまちづくりに注力致します。

- ①高齢者の皆様が安心して暮らせるまち
- ②地域の魅力を活かすまちづくり
- ③安全ですみよいまちづくり

さらに精進していく事を誓った1日でした。
引き続きよろしくお願い致します。





■ 入院患者家族の負担減政策が実現

市が国の動向を注視しても過酷な付添い家族環境は何も変わりません。
是非ともいちはやく子育て支援取組みを開始頂く事を強く要望致します！

※令和6年第4回福岡市議答弁より抜粋



かねてより私橋口も声を大にしてお伝えしていた、
入院患者家族の負担減について、25年1月某日、
こども家庭丁が「付き添い入院」について寝具費
用の補助するとの報道がありました！

同庁が具体的な財政支援に乗り出すのは初め
での事で、2024年度補正予算に1.9億円を計上。
都道府県を通じて医療機関に補助されるとの事
なので引き続き皆様の直接的な負担減に繋がる
よう全力で動き続けて参りますのでご期待下さい。

付き添い入院の補助の例

- 休憩できる部屋やスペースの設置
- 簡易ベッドやソファベッド
- 電子レンジ
- オンライン会話用のタブレット端末



■ 福岡市へ要望提出



【日本維新の会_福岡市議団より高島市長へ】

- ①持続可能な行政運営
- ②本市経済の活性化
- ③市民が安心できる生活
- ④環境問題/スポーツ振興

コラム『がんとの共生』

私が議員になったきっかけは“がんでも前向きな人生を取り戻す”“がんの死亡率を下る”こんな世界を実現したいという想いからです。まだまだがんや患者に対するイメージは閉鎖的な側面が否めません。『がん対策推進基本計画』はがん対策を統計的かつ計画的に進める為に2007年に策定された計画です。また2018年には新たな目標として「がんとの共生」が推進される事となり、どうすればがん患者が仕事と治療の両立ができるのか？相談出来る場所をもっと充実する為には？等の取組みが行われてこそありますが、まだまだ進んでいないのが実情。私はそんな状況を打開すべく、これらを積極的に推進して参ります。がんでも笑顔でいられる未来を実現したい。その為に全力を尽くす。皆様にご注目頂きたくお願い申し上げます。



福岡市議会議員 橋口 えりな

輝く未来の橋渡し 橋口えりな市政相談所

〒814-0163

福岡県福岡市早良区干隈6丁目8-43

☎:070-9106-0588

✉:erina.hashiguchi11@gmail.com

※お気軽にお問合せ下さい

リニューアル致しました！是非ご覧下さい！

■ ホームページ

■ インスタグラム

■ LINE友だち追加

